

施設の維持管理情報（2月分）

平成 29 年 3 月 10 日

公益社団法人 北海道産業廃棄物協会会長 様

住 所 釧路市新野 4 1 番地の 1
 会社名 株式会社 釧路厚生社
 代表者 代表取締役 福田雅嘉 印

平成 29 年 2 月分の施設の維持管理情報を次のとおり送付しますので、公表方お願いします。

記

1 利用者番号

2 施設の種類及び数

施設の種類	公表施設数	公表事項
1) 産業廃棄物焼却施設	1	規則第 12 条の 7 の 5 第 1 号
令第 7 条 3 号 (汚泥の焼却施設)	()	
令第 7 条 5 号 (廃油の焼却施設)	(1)	
令第 7 条 8 号 (廃プラスチック類の焼却施設)	(1)	
令第 7 条 12 号 (廃 P C B の焼却施設)	()	
令第 7 条 13 の 2 号 (木くずその他の焼却施設)	(1)	
2) 産業廃棄物遮断型最終処分場 (令第 7 条 14 号イ)		同条第 5 号
3) 産業廃棄物安定型最終処分場 (令第 7 条 14 号ロ)	1	同条第 6 号
4) 産業廃棄物管理型最終処分場 (令第 7 条 14 号ハ)	2	同条第 7 号
5) 一般廃棄物焼却施設 (令第 5 条の 2)		規則第 4 条の 7 第 1,2,3 号
6) 一般廃棄物最終処分場 (令第 5 条の 2)		同条第 4 号
7) その他施設 ()		

3 維持管理に関する計画（最初に公表するとき及び計画を変更したときのみ）
別紙のとおり4 維持管理情報
別紙のとおり

担当者職氏名	取締役常務 遠山秀樹
電話番号	0154-40-2983
メールアドレス	soumubu@k-kouseisya.co.jp

3-1 () 産業廃棄物焼却施設 (施設名称)

*許可を受けた焼却施設毎に記入
(許可番号 釧環生第3012-6号)

○区分 (■稼働中、□休止中、□未設置)

2月内に処分した産業廃棄物の種類及び量

	種類	t 又は m3 (2) 月
1	燃え殻	0 t
2	汚泥	0 t
3	廃油	5.27 t
4	廃酸	0 t
5	廃アルカリ	0 t
6	廃プラスチック類	84.09 t
7	紙くず	3.74 t
8	木くず	0.85 t
9	繊維くず	0.03 t
10	動植物性残さ	0 t
11	動物系固形不要物	0 t
12	ゴムくず	0 t
13	金属くず	0 t
14	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0 t
15	鋳さい	0 t
16	がれき類	0 t
17	動物のふん尿	0 t
18	動物の死体	0 t
19	ばいじん	0 t
20	廃棄物を処分するために処理したもの	0 t
21	感染性廃棄物	50.12 t
22	非感染性廃棄物	6.77 t
計	合計	150.87 t

2 ばいじんの除去

- 1) 実施の有無 有り なし
- 2) 実施箇所、年月日 (有りの場合に記入)

実施箇所	実施年月日	実施年月日	実施年月日
冷却設備	平成 29 年 2 月 28 日		
排ガス処理設備	平成 29 年 3 月 1 日		

3 排ガスの測定

*ダイオキシン類を毎年1回以上、ばい煙量及びばい煙濃度を6ヵ月に1回以上測定

- 1) 測定の有無 有り なし
- 2) 測定結果 (有りの場合に添付)

別紙のとおり

4 燃焼記録 (*)

燃焼室中の燃焼ガスの温度、集じん器に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度 (焼成炉にあっては焼成炉中の温度を含む) は、管理事務所に備え置き

3-3 () 産業廃棄物安定型最終処分場 (施設名称)

*許可を受けた最終処分場毎に記入
(許可番号 鈿環生第1052-2号)

○区分 (■稼働中、□埋立終了、□休止中、□未設置)

2月内に埋め立てた産業廃棄物の種類及び量

	種 類	t 又は m ³ (2) 月
1	廃プラスチック類 (石綿含有産業廃棄物) 再掲	0 t 再掲 (0 t)
2	ゴムくず	0 t
3	金属くず	0.14 t
4	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (石綿含有産業廃棄物) 再掲	7.33 t 再掲 (0 t)
5	がれき類 (石綿含有産業廃棄物) 再掲	132.68 t 再掲 (0 t)
6		
計	合 計	140.15 t

2 点検と措置 (擁壁)

1) 点検

点検年月日	点検結果
平成 29 年 2 月 01 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 02 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 03 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 06 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 07 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年	別添資料 PDF 化① なし
平成 29 年	なし
平成 29 年	なし
平成 29 年 2 月 10 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 13 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 14 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 15 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 16 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 17 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 20 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 21 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 22 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 23 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 24 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 27 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 28 日	損壊のおそれ なし

2) 措置（損壊のおそれの有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

3 埋立残余容量

1) 残余容量の測定（毎年1回以上）

測定年月日	
残余容量	

4 展開検査

実施回数	77回/月			
安定型物以外の廃棄物の付着混入が認められた年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

5 水質検査（地下水、浸透水）

1) 地下水の水質検査

・毎年1回以上実施、検査項目＝地下水等検査項目（25項目）とダイオキシン類

採取場所 検査項目等	観測井(上流) 地下水等検査項目（25項目）	観測井(下流) 地下水等検査項目（25項目）
採取年月日		
結果年月日		
結果		
水質の悪化の有無		

・毎月1回以上実施、検査項目＝塩化物イオン、電気伝導率

採取場所 検査項目等	観測井(上流)		観測井(下流)	
	塩化物イオン	電気伝導率	塩化物イオン	電気伝導率
採取年月	別添資料PDF化②		5日	平成29年2月06日
結果年月			5日	平成29年2月15日
結果	90mg/l	156mS/m	2.5mg/l	11.3mS/m
水質の悪化の有無	無し	無し	無し	無し

2) 浸透水の水質検査

- ・毎年1回以上実施、検査項目＝地下水等検査項目（25項目）

採取場所	防災池流入前
採取年月日	
結果年月日	
結果	
基準不適項目	

- ・毎月1回以上実施、検査項目＝BOD 又は COD

採取場所	観測井
採取年月日	平成 29 年 2 月 06 日
結果年月日	平成 29 年 2 月 15 日
結果	BOD 1.0mg/l COD mg/l
基準超過の有無 BOD20ppm, COD40ppm	なし

6 必要な措置

1) 地下水の水質検査の結果、水質の悪化が認められる場合

- ・原因調査

原因調査	調査年月日（平成 年 月 日）
調査結果	

- ・その他生活環境保全上必要な措置

措置年月日	平成 年 月 日
措置の内容	

2) 浸透水の水質検査の結果、地下水等検査項目(25項目)の基準不適合、又はBOD、CODが基準超過の場合

措置年月日	平成 年 月 日
搬入及び埋立中止	
その他の措置	

3-4 () 産業廃棄物管理型最終処分場 (施設名称)

*許可を受けた最終処分場毎に記入
(許可番号 釧環生6-3号)

○区分 (□稼働中、■埋立終了、□休止中、□未設置)

2月内に埋め立てた産業廃棄物の種類及び量

	種類	t 又は m3 (2) 月
1	燃え殻	0 t
2	汚泥	0 t
3	廃油 (タールピッチに限る)	0 t
4	廃プラスチック類	0 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
5	紙くず	0 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
6	木くず	0 t
7	繊維くず	0 t
8	動植物性残さ	0 t
9	動物系固形不要物	0 t
10	ゴムくず	0 t
11	金属くず	0 t
12	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
13	鉱さい	0 t
14	がれき類	0 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
15	動物のふん尿	0 t
16	動物の死体	0 t
17	ばいじん	0 t
18	廃棄物を処分するために処理したもの	0 t
19	輸入廃棄物	0 t
20	廃石綿 (アスベスト)	0 t
21	石膏ボード	0 t
計	合 計	0 t

2 擁壁の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし

1) 措置（損壊のおそれ有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

3 遮水工の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果
平成 29 年 2 月 01 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 02 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 03 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 06 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 07 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 08 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月	なし
平成 29 年 2 月	別添資料 P D F 化③ なし
平成 29 年 2 月	なし
平成 29 年 2 月 14 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 15 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 16 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 17 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 20 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 21 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 22 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 23 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 24 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 27 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 28 日	損壊のおそれ なし

2) 措置（遮水効果低下のおそれ有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

4 水質検査（地下水、放流水）

1) 地下水

- ・毎年1回以上実施、検査項目＝地下水等検査項目（25項目）とダイオキシン類

採取場所	観測井(上流)	観測井(下流 NO.1)	観測井(下流 NO.2)
検査項目等	25項目とダイオキシン		
採取年月日			
結果年月日			
結 果			
水質の悪化の有無	異常なし		

- ・毎月1回以上実施、検査項目＝電気伝導率又は塩化物イオン

採取場所	観測井(上流)	観測井(下流 NO.1)	観測井(下流 NO.2)
検査項目等			
採取年月日	平成29年2月06日	平成29年2月06日	平成29年2月06日
結果年月日	平成29年2月15日	平成29年2月15日	平成29年2月15日
結 果	電気伝導率	10.8mS/m	141mS/m
	塩化物イオン	6.9mg/l	40 mg/l
濃度異常の有無	無し	無し	無し

*異常が認められた場合に行った水質検査、検査項目＝地下水等検査項目（25項目）とダイオキシン類

採取場所	第1井戸	第2井戸	第3井戸	第4井戸
検査項目等				
採取年月日				
結果年月日				
結 果				
水質の悪化の有無				

2) 放流水

- ・毎年1回以上実施、検査項目＝排水基準等項目（44項目、ダイオキシン類を含む）（ただしPH、BOD、COD、SS、窒素含有量を除く）

採取場所	
採取年月日	
結果年月日	
結 果	

- ・毎月1回以上実施、検査項目＝PH、BOD、SS、窒素含有量

採取場所	放流口（釧環生98号 管理型処分場と共有施設）
採取年月日	
結果年月日	
結 果	

5 必要な措置

1) 地下水の水質検査の結果、水質の悪化が認められた場合

・原因調査

原因調査	調査年月日（平成 年 月 日）
調査結果	

・その他生活環境保全上必要な措置

措置年月日	平成 年 月 日
措置の内容	

6 調整池の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし

2) 措置（損壊のおそれの有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

7 浸出液処理設備の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし

2) 措置（機能の異常有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

8 浸出液処理設備への導水管等の防凍措置の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし

2) 措置 (異常有りの場合)

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

9 埋立残余容量

1) 残余容量の測定 (毎年 1 回以上)

測定年月日	
残余容量	

3-4 () 産業廃棄物安定型・管理型最終処分場 (施設名称)

*許可を受けた最終処分場毎に記入
(許可番号 釧環生98号)

○区分 (■稼働中、□埋立終了、□休止中、□未設置)

2月内に埋め立てた産業廃棄物の種類及び量

	種類	t 又は m3 (2) 月
1	燃え殻	0 t
2	汚泥	21.53 t
3	廃油 (タールピッチに限る)	0 t
4	廃プラスチック類	0 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
5	紙くず	0 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
6	木くず	0 t
7	繊維くず	0 t
8	動植物性残さ	0 t
9	動物系固形不要物	0 t
10	ゴムくず	0 t
11	金属くず	0 t
12	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.05 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
13	鉱さい	0 t
14	がれき類	45.16 t
	(石綿含有産業廃棄物) 再掲	再掲 (0 t)
15	動物のふん尿	0 t
16	動物の死体	0 t
17	ばいじん	0 t
18	廃棄物を処分するために処理したもの	0 t
19	輸入廃棄物	0 t
20	廃石綿 (アスベスト)	0 t
21	石膏ボード	18.05 t
計	合 計	84.79 t

2 擁壁の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし

2) 措置（損壊のおそれ有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

3 遮水工の点検

2) 点検

点検年月日	点検結果
平成 29 年 2 月 01 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 02 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 03 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 06 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 07 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 08 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 09 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 10 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 13 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 14 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 15 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 16 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 17 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 20 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 21 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 22 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 23 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 24 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 27 日	損壊のおそれ なし
平成 29 年 2 月 28 日	損壊のおそれ なし

2) 措置（遮水効果低下のおそれ有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

4 水質検査（地下水、放流水）

1) 地下水

- ・毎年1回以上実施、検査項目＝地下水等検査項目（25項目）とダイオキシン類

採取場所	観測井No. 1	観測井No. 2	
検査項目等	25項目とダイオキシン		
採取年月日			
結果年月日			
結 果			
水質の悪化の有無	異常なし		

- ・毎月1回以上実施、検査項目＝電気伝導率又は塩化物イオン

採取場所	観測井(上流)	観測井(下流)	観測井(下流)	観測井(上流)
検査項目等	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
採取年月日	平成29年2月06日	平成29年2月06日	平成29年2月06日	平成29年2月06日
結果年月日	平成29年2月15日	平成29年2月15日	平成29年2月15日	平成29年2月15日
結 果	電気伝導率	7.39mS/m	15.4mS/m	7.36mS/m
	塩化物イオン	4.0mg/l	6.8mg/l	3.9mg/l
濃度異常の有無	無し	無し	無し	無し

*異常が認められた場合に行った水質検査、検査項目＝地下水等検査項目（25項目）とダイオキシン類

採取場所	第1井戸	第2井戸	第3井戸	第4井戸
検査項目等				
採取年月日				
結果年月日				
結 果				
水質の悪化の有無				

2) 放流水

- ・毎年1回以上実施、検査項目＝排水基準等項目（44項目、ダイオキシン類を含む）（ただしPH、BOD、COD、SS、窒素含有量を除く）

採取場所	放流口
採取年月日	冬季間運転停止中(12月～3月まで)
結果年月日	
結 果	別紙参照

- ・毎月1回以上実施、検査項目＝PH、BOD、SS、窒素含有量

採取場所	放流口
採取年月日	
結果年月日	
結 果	Ph mg/l
	BOD mg/l
	SS mg/l
	T-N mg/l

5 必要な措置

1) 地下水の水質検査の結果、水質の悪化が認められた場合

・原因調査

原因調査	調査年月日（平成 年 月 日）
調査結果	

・その他生活環境保全上必要な措置

措置年月日	平成 年 月 日
措置の内容	

6 調整池の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし
平成 年 月 日	損壊のおそれ	有り	なし

2) 措置（損壊のおそれの有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

7 浸出液処理設備の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし
平成 年 月 日	機能の異常	有り	なし

2) 措置（機能の異常有りの場合）

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

8 浸出液処理設備への導水管等の防凍措置の点検

1) 点検

点検年月日	点検結果		
平成 29 年 2 月 10 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし
平成 年 月 日	異常の有無	有り	なし

2) 措置 (異常有りの場合)

措置年月日	平成 年 月 日
措置内容	

9 埋立残余容量

2) 残余容量の測定 (毎年 1 回以上)

測定年月日	
残余容量	